

2025年度大学院研究科博士前期課程・修士課程入学試験問題

No. 6

選択分野3 建築都市に関する問題

日 程	研 究 科	区 分	試 験 科 目
A 日程	不動産学研究科	一般 社会人 外国人留学生	建築都市に関する問題

以下の問い合わせにすべて答えなさい。

問題1

日本の都市計画法に基づく開発許可制度について、①目的、②手段・手法、③問題点、以上3点を踏まえて説明してください。なお、①～③については、主観的意見ではなく客観的事実を説明してください。

問題2

建物外皮（屋根、外壁、窓、基礎等）の材料や構法を適切に計画することは、室内環境を快適に保つためだけでなく、冷暖房効率を高め建築物の省エネルギー化を図るためにも重要である。これに関連する（1）から（3）の間に答えなさい。

- (1) 建物外皮の性能は、断熱性能、_____性能、気密性能に大別される。下線部に該当する用語を示した上で、これが室内環境に及ぼす影響を簡潔に説明してください。
- (2) 図1は、断熱を施した鉄筋コンクリート造建物の外壁と床の取り合い部分を示している。①から④のうち、室温が外気の影響をもっとも受けるものを示した上で、なぜそうした状況になるか説明してください。
- (3) 外皮性能を高めるためには、窓の材料や構法（窓開口の大きさ、ガラス、サッシ等）をどのように計画することが効果的か説明してください。

図については、

著作権の関係から掲載いたしません。